2022年度環境経営レポート

（対象期間：2022年8月1日～2023年7月31日）

株式会社ササノ

発行日：2023年9月30日

®環境省
エコアクション21
認証番号0011260

◇組織概要

(1) 名称及び代表者名
株式会社ササノ
代表取締役　篠野　秀人

(2) 所在地
本社　　徳島県徳島市吉野本町四丁目29番地
不動資材置場　　徳島県徳島市不動東町5丁目169-9
方上資材置場　　徳島県徳島市方上町舟戸川5-1
上助任資材置場　徳島県徳島市上助任町大坪177-1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者　　篠野　秀人　　TEL: 088-654-5451

担当者　　事務員　　TEL: 088-654-5451

(4) 事業内容
建設業の許可　徳島県知事許可　特定　05　第6447号
水道施設工事業、管工事業、土木工事業、とび・土木工事業、
石工事業、鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、
舗装工事業、塗装工事業
有効期限　令和5年7月20日　から　令和10年7月19日まで
建設業の許可　徳島県知事許可　一般　05　第6447号
機械器具設置工事業

(5) 事業規模

売上高　7.4億円(2022年度)

	本社	方上資材置場	不動資材置場	上助任資材置場
従業員	15人	無人	無人	無人
延べ床面積	27m2	950m2	980m2	160m2

(6) 事業年度　　8月～7月

2. 認証・登録の対象組織及び活動
認証・登録事業者名:　株式会社　ササノ

対象事業所:　本社
方上資材置場
不動資材置場
上助任資材置場

事業活動範囲　水道施設工事業、管工事業、土木工事業、とび・土木工事業、
石工事業、鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、
舗装工事業、塗装工事業、機械器具設置工事業

3. 環境に関する苦情等の受付窓口
担当者　　篠野　秀人　　TEL: 088-654-5451

株式会社ササノ
環境経営方針

株式会社ササノは、徳島県下の上下水道工事及び建築物の管工事等の
インフラ設備を通じた地域社会へのお役立ちにより、
「100年継続する会社」になります。
また、地球環境保全に貢献することが重要課題であることを認識し、
各自が環境に配慮した行動を意識し、環境の保全に努めます。

＜行動計画＞

1. 具体的に次のことに取り組み、環境経営の継続的改善を進めます。

① 電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
② 建設資材の省資源、廃棄物の３Ｒ（減量、再使用、再生利用）の推進
③ 水資源の節水
④ 一般廃棄物の削減
⑤ 環境に配慮した工法の推進

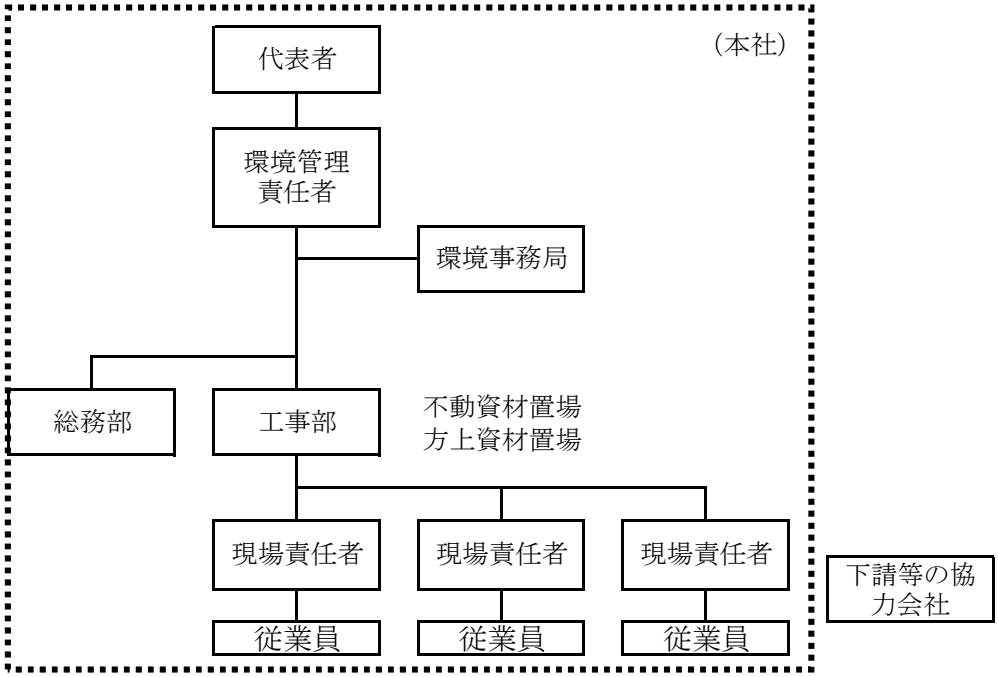
2. 環境関連法規制や徳島県条例及び当社が約束したことを順守します。

3. 環境経営方針は、全従業員に周知するとともに、社外にも公表します。

制定日：2015年8月1日
改定日：2023年4月1日　（第2回）

代表取締役社長　　篠野　秀人

実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認 ・課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営活動計画を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営活動計画原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 試行、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
現場責任者	・担当工事に於ける環境経営システムの実施 ・環境配慮施工の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

◇環境経営目標及びその実績

項目 ＼ 年度		基準値	2021年度		2022年度		2023年度
環境経営方針と整合		基準年度	目標	実績/達成率	目標	実績/達成率	目標
電力使用による二酸化炭素を削減する	kg－CO2	7,438	7,215	4,952	7,140	5,011	7,103
	基準年度比/達成率	2018年	97%	146%	96%	142%	95.5%
ガソリン使用による二酸化炭素を削減する	kg－CO2	34,571	33,534	34,358	33,188	36,494	33,015
	基準年度比/達成率	2018年	97%	98%	96%	91%	95.5%
軽油使用による二酸化炭素を削減する	kg－CO2	92,347	89,577	67,415	88,653	109,056	88,191
	基準年度比/達成率	2018年	97%	133%	96%	81%	95.5%
一般廃棄物を削減する	搬出量(kg)	48	47	33	46	29	46
	基準年度比/達成率	2018年	97%	141%	96%	159%	95.5%
産業廃棄物の3R推進	再資源化率(%)	98	98	98.2	98	98.4	98
	基準年度比	2018年	維持向上	向上	維持向上	向上	維持向上
水使用量を削減する	m^3	211	205	90	203	95	202
	基準年度比/達成率	2018年	97%	227%	96%	213%	95.5%
地域環境保全ボランティア活動への参加		4回/年	4	4	4	4	4
	基準年度比	2018年	維持向上	維持	維持向上	維持	維持向上
環境に配慮した工法の推進	件	2	2	2	2	2	2
	基準年度比	2018年	維持向上	維持	維持向上	維持	維持向上

※1. 電力のCO_2発生量については、四国電力の調整後排出係数0.528(kg-CO_2/kwh)を使用した。
※2. 二酸化炭素排出量総量は、＜150.638＞kg-CO2である。
※3. 都市ガスは使用量が些少の為目標設定にしていません。
※4. PRTR制度対象物質の使用が無いため、化学物質の削減目標はしていません。

◇環境経営計画及び取組結果とその評価

2022年度

数値目標：○達成、×未達成（累計値が3ヶ月連続未達成及び年度目標未達成の場合は是正処置実施）
経営計画：◎良くできた、○概ねできた、△あまりできなかった、×全くできなかった

取組計画	日程	責任者（担当者）	通年 達成状況	次年度の取組内容	取組結果とその評価（総括）
電力使用による二酸化炭素を削減する。					
数値目標の達成状況		総務部責任者			
・空調の適温化（冷房28℃、暖房20℃）	冷房6～9月、暖房12～3月		△	取組継続	目標達成できました。
・照明器具・クーラー・窓の掃除	通年		○	取組継続	引き続き継続していきます。
・照明・パソコン・コピー機の不要時電源オフ	通年		○	取組継続	寒暖の日には設定温度では過ごせなかった事があった。
燃料使用による二酸化炭素を削減する。					
数値目標の達成状況		工事部責任者			目標達成できませんでした。
・事前ルート検索	通年		○	取組継続	ガソリンも軽油も増えています
・自動車・重機の日常点検実施	通年		○	取組継続	仕事の増加が原因
・燃費の良い自動車・重機の採用	通年		△	取組継続	購入には至らなかったが
					ﾘｰｽ機械は省燃費の物を採用
一般廃棄物を削減する。					
数値目標の達成状況		総務部責任者			
・無駄なプリントアウトを抑える	通年		○	取組継続	目標達成できました。
・再使用またはリサイクルしやすい製品購入	通年		○	取組継続	両面印刷を心がけたり
・裏紙を使用する	通年		○	取組継続	裏紙使用で達成できました。
産業廃棄物の3R推進					
数値目標の達成状況		工事部責任者			再資源化率目標は
・材庫管理の徹底	1回/3ヵ月		○	取組継続	達成できました。
・材料発注時、適正数量発注	通年		○	取組継続	在庫管理や分別回収は
・廃棄物の分別回収	通年		○	取組継続	出来ました。
水使用量を削減する。					
数値目標の達成状況		総務部責任者			
・水道配管からの漏水を定期的に点検	1回/月		○	取組継続	目標達成できました。
・水使用時の節水を励行	通年		○	取組継続	引き続き節水していきます。
地域貢献					
・地域環境保全ボランティア活動	4回/年	総務部責任者	◎	取組継続	事務所の周り、資材置場付近を
					清掃しました。
自社の本来業務に関する目標					
環境に配慮した工法の推進		工事部責任者		取組継続	目標達成できました。
・沿道住民に工事内容の工法を周知し工期短縮を図る	2回/1年		○		環境に配慮した工法を推進していく。

◇次年度の環境経営計画

2023年度

数値目標：○達成、×未達成（累計値が3ヶ月連続未達成及び年度目標未達成の場合は是正処置実施）
活動計画：◎良くできた、○概ねできた、△あまりできなかった、×全くできなかった

取組計画	日程	責任者 (担当者)
電力使用による二酸化炭素を削減する。		
数値目標の達成状況		総務部責任者
・空調の適温化（冷房28℃、暖房20℃）	冷房6～9月、暖房12～3月	
・照明器具・クーラー・窓の掃除	通年	
・照明・パソコン・コピー機の不要時電源オフ	通年	
燃料使用による二酸化炭素を削減する。		
数値目標の達成状況		工事部責任者
・事前ルート検索	通年	
・自動車・重機の日常点検実施	通年	
・燃費の良い自動車・重機の採用	通年	
・エコドライブなど運転方法の配慮	通年	
一般廃棄物を削減する。		
数値目標の達成状況		総務部責任者
・無駄なプリントアウトを抑える	通年	
・再使用またはリサイクルしやすい製品購入	通年	
・裏紙を使用する	通年	
産業廃棄物の3R推進		
数値目標の達成状況		工事部責任者
・材庫管理の徹底	1回/3ヵ月	
・材料発注時、適正数量発注	通年	
・廃棄物の分別回収	通年	
水使用量を削減する。		
数値目標の達成状況		総務部責任者
・水道配管からの漏水を定期的に点検	1回/月	
・水使用時の節水を励行	通年	
地域貢献		
・地域環境保全ボランティア活動	4回/年	総務部責任者
自社の本来業務に関する目標		
環境に配慮した工法の推進		工事部責任者
・沿道住民に工事内容の工法を 周知し工期短縮を図る	2回/1年	

◇環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規等は次のとおりです。

法規制等名称	遵守事項
廃棄物処理法	廃棄物の保管、運搬・処分の委託
資源有効利用促進法	指定再商品化製品の引渡し
浄化槽法	浄化槽の設置届出等
労働安全衛生法	労働者の安全・衛生を守る
建設リサイクル法	発注者への計画書等説明
再生資源利用省令	再生資源利用計画書・実施書の作成
フロン排出抑制法	エアコン・重機の簡易点検
徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例	環境マネジメントシステムの導入等 製造等における温室効果ガスの排出の抑制

環境関連法規等の2023年7月31日の遵守評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました
なお、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は、過去3年間ありませんでした。

◇代表者による全体の評価と見直し・指示

更新の時期が来て、改めて見直すと二酸化炭素排出量を
削減することは非常に難しいと考えさせられます。
遠方での仕事や仕事量が増えると必然的に ガソリンや軽油の使用量が増えるので、
いかに効率よく車を使うかをもっと考えて いきたいと思います。
電気や水道の使用量もまだまだこまめな行いで削減は できると思うので、
引き続き実施していきます。

◇今後の取組

材料費や燃料費の高騰で経費の割合が増えているので
少しの削減でも経営努力に繋がることを
していきたいです。
社員一人一人が常に環境保全に対する意識を高め、
更に会社一丸となって環境への取り組みを行います。

環境経営方針は継続して運用します。

実施体制は継続します。

環境経営目標及び環境経営計画も継続します。

2023年8月2日
代表取締役社長　篠野　秀人